

4月 すてっぴ

アスカーラとは 大野城まどかぴあ男女平等推進センターは、平成 25 年 4 月 6 日(土)のリニューアルオープンに伴い、愛称を募集しました。アス+スカーラの造語で、アスは明日・未来の意味で、スカーラはイタリア語で、階段やはしごの意味。明日に向かって、みんなで1歩ずつ階段を上がっていくように男女平等を推進していきましょうという意味です。これからは、アスカーラと呼んでください。

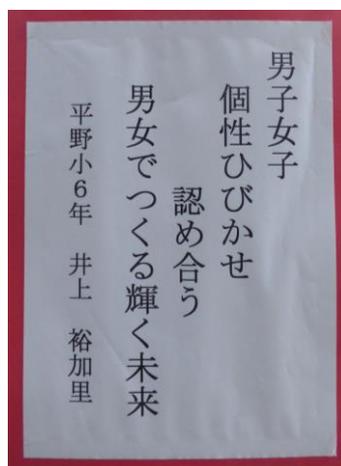
第 20 回大野城男女共生フォーラム

「男女共同参画」小中学生図画ポスター・標語コンクール表彰式

🏆 市長賞 受賞 おめでとう!



大利中 1 年 有岡 葉太郎



▼CONTENTS▼

- ・事業レポート「今から始める男の教養セミナー」「育休カフェ&トーク」
- ・アスカーラ 講座・イベント案内
- ・キッズルームでこんにちは
- ・この数字ってなあに? 「13%」
- ・相談室のご案内
- ・ひとりごと
- ・今月のアスカーラ

今から始める男の教養セミナー ～第2の人生をもっと豊かに！～

男性も出番ですよ!

イマドキの孫育て・地域子育て事情

日 時:2月6日(土)10:30~12:00

講 師:小崎 恭弘さん

(大阪教育大学教育学部准教授)



今回の講師は、男性保育士としての就業経験を生かし、教育大学の准教授として活躍されている方である。児童福祉学・体育学との関わりを視野にいれながら、社会の変遷と父親や家族のあり方、ワークライフバランスを対象とした学問にまい進されている。そして、NPO 法人ファザーリング・ジャパン※の顧問でもある。

テーマは「イマドキの孫育て・地域子育て事情」。講習対象者も定年退職前から団塊の世代対象男性ということもあって、取材のお鉢が私に回ってきた。我々、団塊の世代が子どものころは、講師の話にも出てきたように頑固なカミナリ親父の時代。結婚して自分が父親になったときは、モーレツ・サラリーマン時代で企業戦士と呼ばれた。「24時間働けますか♪」のテレビコマーシャルを夜遅く帰って、ひとり食事をしながら聞いた世代である。

誰にとっても楽しい絵本

幼児に人気のある絵本の紹介と絵本の読み聞かせの実演をしてくれた。さすがに保育士経験者だけあって上手い。いくじい擬き(もどき)の私も講演会場という事を忘れてつい聞き入ってしまった。単

純な内容の絵本であるが、声の変化やスピードや間の取り方で可愛いテイストに。これは男性にとっては照れくささがあり、なかなか実行できそうもない気がした。



ワークライフバランス

今の社会は振り子に似ていると云う。男女共同参画も男女片方だけで語っている。振り子を真ん中に留めて、仕事と家庭のバランスを公平に保つことが必要。最終的には、子どもが豊かに育つ社会の整備を保育の視点から考えていきたい。

笑ってるおじいちゃんが社会を救う



“笑っている父親を増やしたい”顧問を務めるNPO ファザーリング・ジャパンの大きな命題だ。日本の文化は、日本の前例主義から一点突破全面展開がしづらいと講師は指摘する。そこで、育休取得についても行政の首長クラスに期待をしていると力説される。最近では、若手衆議院議員の宮崎謙介氏が育休取得を表明したのであるが、お聞き及びの事件で雲のごとく吹き飛んでしまった。講師はフラッグシップとして期待していただろうと思うと、本当に残念なことであった。父親だけの支援に限界があるとすれば社会のいろいろな人が関わっていくことが大切なのは言うまでもない。そこでいくじい及びいくばあ存在の大きさが急浮上。次世代を育てる楽しさと責任を担って、**世のおじいちゃん達よ、守り人となれ!** (情報サポーター 倉町賢一郎)

※ NPO ファザーリング・ジャパン…

「よい父親」でなく「笑っている父親」を増やす為の理解・浸透を目的として2006年に設立された特定非営利活動法人

アスカーラ主催講座のご案内

季節はめぐり、待ちわびた春がやってきました！

20周年を迎えるまどかぴあにとって、特別な1年となりそうです。

情報誌「アテナ」や「すてっぷ」に掲載されるイベント情報をお見逃しなく！！



託児サポーター養成講座



申込受付中！

まどかぴあ主催のイベントや講座で小さなお子さまをお預かりする「託児サポーター」を養成する講座です。子どもが好きな方、子育ての経験を活かして活動したい方、大歓迎！

この講座で託児のお勉強をして、託児サポーターとしての活動をはじめてみませんか。

定員：30名（先着順）

受講料：無料

※お住まい、性別不問

回	日時・会場	内容
1	5月27日（金） 13:30～15:30 301会議室（3階）	ボランティアってなあに？ 講師：林田 スマ（大野城まどかぴあ館長） 受講生と現・託児サポーターとの交流会
2	6月3日（金） 10:00～13:00 多目的ホール（1階）	子どもを守るための幼児安全法（幼児救急救命） 講師：日本赤十字社福岡県支部 幼児安全法担当職員
3	6月10日（金） 10:00～11:30 301会議室（3階）	子どもを見守る託児・保育について学ぼう！ 講師：山田 朋子（中村学園大学准教授）
4	6月14日（火） 10:00～12:30 303会議室（3階）	子どもの成長とこころの発達に寄り添って 講師：吉塚 和美（福岡こども短期大学講師）



※5月30日（月）～6月10日（金）の間に託児実習を1回受けていただきます

あなたの心の「きらめき」を全力で応援します！



申込受付中！

地域女性リーダー育成講座

私たちの“きらめき”が大野城の風になる

大野城をもっと住みよい街にするために、何かやりたい！というあなた。

コミュニケーションやチームワークづくりのスキル、上手な話し合いの進め方、スランの立て方などを学んで「カタチ」にしてみませんか。一歩を踏み出して自分の地域から「なりたい私」をめざしましょう！

開催期間 5月12日（木）～平成29年2月11日（土） <全12回>

※詳しい日程・時間は館内チラシもしくはホームページをご覧ください。

会場 303会議室

受講料 無料

対象 大野城市内在住・在勤・在ボランティア中の女性

定員 30名（先着順）

申込方法 所定の応募用紙に必要事項を記入し、FAX・郵送・総合案内およびホームページにて受付

申込期限 4月28日（木）必着



講座、イベント等のお申し込み・お問い合わせは

★男女平等推進センター アスカーラ★

〒816-0934 大野城市曙町2丁目3番1号

TEL (092) 586-4030 FAX (092) 586-4031

ホームページ <http://www.madokapia.or.jp/>

開館日時/月曜日～金曜日 9時～19時 土・日・祝日 9時～17時

閉館日/第1・3水曜日 年末年始/12月28日～1月4日

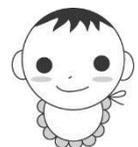
右下のマークのある講座・イベントは託児が利用できます。

開催日の1週間前までにお申し込みください。

・1人1回300円

・10か月～

小学校就学前まで





キッズルームで
★こんにちは★

<利用時間>
10:00~15:00
<場所>
まどかぴあ3階

※予約はいりません
※参加料は無料です
※未就学児が対象です

☀️ 今月のお楽しみ情報 ☀️

○4月5、12、19、26日(火) 10:30~
担当: おひぎでだっこ「おはなしのへや」
ぴよぴよ(妊娠中・0歳児) 第1・3火曜
よちよち(1・2歳児) 第2・4火曜

○4月18日(月) 10:30~
担当: HAND IN HAND

※毎週木曜日 10:30~12:00 は、まどかぴあ
の託児でおなじみの託児サポーター“マ
マ・ポケット”サポーターの見守りがあり
ます。子どもが遊ぶ様子を見ながら、いろ
んなお話をするのもいいですよ。

今月の元気キッズ!



お兄ちゃんのまひろ君(3歳)が大好き
で、マネをして靴も上手にはける、らいな
ちゃん(1歳)。絵本が大好きで、これから
図書館に行くそうです。
いつまでも仲良くね!



ご
存
知
で
す
か
?



政府は昨年12月、一億総活躍社会の実現に向けて子育てしやすい環境を作るため、男女共同参画基本計画を決定。民間企業2.3%、国家公務員3.1%にとどまる男性の育児休業取得率を2020年までに13%に引き上げる目標を掲げた。

計画では、女性が活躍しやすい社会にするため「男性中心型の労働慣行を見直す」と明記。長時間労働の是正に向け、週60時間以上働く雇用者の割合を、男性12.9%、女性2.8%から、20年までに男女平均で5%にするとした。具体策として、中小企業の有給取得率向上や、月60時間を超える残業に対する割増賃金率(50%以上)を大企業だけでなく中小企業にも適用す

ることなどを挙げる。こうした中、一部企業では男性の育児を後押しする動きも出始めた。厚生労働省によると、大同生命保険は、上司への研修実施など育児参加しやすい環境づくりに取り組み、男性社員の育児取得率が14年度に100%を達成した。九州経済連合会の麻生泰会長ら主要団体のトップが一堂に会し、昨年10月の九州地域戦略会議で『九州・山口地域ご当地男ディ(ダンディ)』を宣言。企業に対し、ワークライフバランス(仕事と生活の調和)を見直して男性も子育てできる環境を整備するよう呼びかけていくことに決めた。長時間労働の見直しといった働き方の変革が、女性の社会参加にもつながるといえるのでは。(参考:2016年1/26日本経済新聞)

あなたも男女平等推進センターで実行委員やサポーターとして活動しませんか?

アスカラでは、センターを盛り上げていただく応援団を大募集しています!
多世代が集うアスカラで市民力を発揮しませんか?きっと素敵な出会いがありますよ。
※興味のある方はアスカラまでお問い合わせください。内容の詳しいご案内をします。



大野城市男女共生講座 実行委員会

<目的>8月から12月に月1回開催予定の大野城市男女共生講座の内容について企画・実施する委員会です
<対象者>18歳以上(高校生除く)であれば住所・性別問わずどなたでも
<活動内容>講師の人選や講座当日の進行、報告書作りなど開催に関する全般

※活動に対する報酬はありません

アスカラ サポーター

<アスカラサポーター>男女共同参画を市民の方に広める活動や主催講座開催や土曜開所のお手伝い
<託児サポーター>まどかぴあ主催のイベントや講座の託児を行う。養成講座の受講が必要です
<情報サポーター>「すてっぷ」や「窓」の作成など情報発信を行う
<対象者>18歳以上(高校生除く)であれば住所・性別問わずどなたでも
※活動に対して費用弁償をお支払いします

育休カフェ&トーク

①2月6日(土) 13:30~15:30

「育児も仕事も楽しく続けるために」

講師 中山 淳子さん (NPO 法人ママワーク研究所理事)

②2月13日(土) 13:30~15:30

「私たちも育児休業取得しました！」

～先輩育休ママからのメッセージ♪～

講師 中山 淳子さん、松田理恵さん、床次直子さん
太田 浩一郎さん

タレントのアグネス・チャンさんが、仕事場に子どもを連れて来たことに端を発した「アグネス論争」。各所で賛否の論争が起こり、仕事と育児の両立や女性を取りまく社会状況改善を考えるきっかけになったのも今は昔。現在は政府が掲げる一億総活躍社会とやらで社会制度も充実して、育児休業を取得し仕事を継続する女性が増えています。

今回は子育てと仕事を両立している先輩ママの体験から社会復帰する心構えを学びました。

以心「発信」伝心

第1回は、講師中山さんの体験を踏まえた具体的なお話で、「子育ての3種の神器」は「愛 厳しさ 信頼」。“遅くなってごめん”ではなく“待っていてくれてありがとう”と愛情発信。ルールは伝える厳しさ。子どもの病気の時などの周りへのSOS発信も“働いているから”と甘えない行動であれば信頼につながります。「育休」は子育てしながら働く準備期間だそうです。

なるほど「あせらない あわてない あきらめない」ですね。

「やる！」と覚悟を決める

第2回は、先輩たちからのメッセージ。「自分に甘えがあると周りにわかる。子どもを預けてまで仕事するなら、結果を出そう」と覚悟を決めた松田さん。会社では前例がなかった育休復職や時短制度を作ってもらい、復帰後2年で結果を出したそうです。



カギはパートナーシップ

産後クライシスに直面し、夫とのコミュニケーションがうまく取れないまま、産後5か月で職場復帰した床次(とこなみ)さん。その経験から、SOSはためらわずに、自分がどうしたいのか夫との話し合いを絶やさないと話されました。

長持ち秘訣は相互依存

8か月育児休業を取得した太田さんは、床次さんの夫。『一人で育てられるようになる』ことが男女を問わず、親になった者の責任。スキルを身につけた上で、互いに必要とされる関係になるよう協力して育児を行うのが一番。出産直後「父母子同室」の恐怖体験を共有して、妻のヘルプではなく同志になったそうです。



社会資源の活用を!

後半のグループワークでは、お茶を飲みながらの意見交換。そこで聞かれた話の中に「育休中、家の中で子どもと二人でずーっと一緒にいると、社会から取り残された感じ(焦り)がある」と言う方がいました。そんな時はアスカーラに来てください! 靴を脱いで遊べるキッズルームやスキルアップのための託児付きの講座があります。それに育児支援制度の情報、悩みごと相談などあなたをサポートする機能がいっぱいですよ。



「アグネス論争」の時は、父親の存在が全く登場しなかったという印象を持ちました。が今回の取材で、『子育ては夫婦で協力・分担する事が前提』で受講者が話しているのは、社会が成熟したからでしょうか。皆さんは、まどかぴあ3階のキッズルームをご存知ですか。土日祝日は、ママはもちろん、パパと一緒に利用も多いようです。(情報サポーター 森 敏子)



4月の男女平等推進センター

日	曜	予 定
1	金	パパ・ママのための読書タイム
2	土	アスカラまつり パパ・ママのための読書タイム
3	日	
4	月	大野城市男女共生講座第1回実行委員会
5	火	
6	水	休館日
7	木	ヘルシーエクササイズ①
8	金	パパ・ママのための読書タイム
9	土	パパ・ママのための読書タイム
10	日	
11	月	託児サポーター定例会
12	火	
13	水	
14	木	ヘルシーエクササイズ②
15	金	パパ・ママのための読書タイム
16	土	パパ・ママのための読書タイム
17	日	
18	月	
19	火	再就職チャレンジ講座① 情報サポーター編集会議
20	水	休館日
21	木	再就職チャレンジ講座② ヘルシーエクササイズ③
22	金	再就職チャレンジ講座③ パパ・ママのための読書タイム
23	土	パパ・ママのための読書タイム
24	日	
25	月	
26	火	再就職チャレンジ講座④
27	水	
28	木	ヘルシーエクササイズ④
29	金	パパ・ママのための読書タイム
30	土	パパ・ママのための読書タイム



相談のご予約・お問合せは・・・
☎092-586-4035

☆大野城まどかぴあ 相談室のご案内☆

相談は全て無料です。

まずはお電話でお問い合わせください。

■総合相談■ 月～金、第2・4土曜 9時～17時
※日曜・祝日と休館日はお休みです。

電話相談(随時)と面接相談(要予約)があります。

■臨床心理士による相談■ 火曜・木曜 月4回
面接、電話相談。予約が必要です。

生き方、夫婦・親子関係、対人関係、仕事のこと、
DVの相談など、気持ちの整理をしませんか。

女性の臨床心理士が相談を受けます。

<今月の相談日程>

4月5・12日(火)、21・28日(木)

■法律相談■ 毎月第1～4木曜日13時～16時
面接相談のみ。予約が必要です。

女性の弁護士が相談を受けます。

■おしごと相談■ 毎月第2水曜日10時～12時
面接相談のみ。予約時に①か②をお申し出ください。

①男女不問：賃金未払いや雇用形態、セクハラ等、
仕事の事なら何でも労働相談員が受けます

②再就職を目指す子育て中などの女性：就職全般の
相談を就業アドバイザーが受けます

ひとこと 花吹雪 ランドセルが歩いているかのようなピカピカの1年生 爽やかな新社会人 希望に胸膨らませ、まさに春爛漫。▽元々工学系の用語でフィードバック(feedback:帰還)とは出力の一部を入力側へ返送する操作でコントロール(control:制御)は制御訂正などの意味だが、今では政治、経済面など多方面で色んな使い方がされている。物事への反応や結果をみて、改良・調整を加えるなどのことだが、私は「初心に帰れ」と勝手に解釈している。「過ちては改むるに憚る(はばかり)こと勿れ」と反省し、自己管理の基本だと心がけているが、なかなか難しい。▽♪幸せは歩いて来ない だから歩いてゆくだね 一日一歩三日で三歩 三歩進んで二歩さがる～水前寺清子は歌う、♪人生はワン・ツー・パンチ 汗かきべそかき歩こうよ あなたのつけた足跡にやきれいな花が咲くでしょう♪

▽春うらら お花見に出かけよう。

(情報サポーター 原田 久)

～総合相談日程変更のお知らせ～

H28年3月まで 月～金：9時から17時



H28年4月より 月～金、第2・4土：9時から17時

<編集>男女平等推進センター 情報サポーター <発行>大野城まどかぴあ男女平等推進センター アスカラ
〒816-0934 福岡県大野城市曙町2-3-1 ホームページアドレス <http://www.madokapia.or.jp/>
TEL/092(586)4030 FAX/092(586)4031 相談専用電話/092(586)4035